

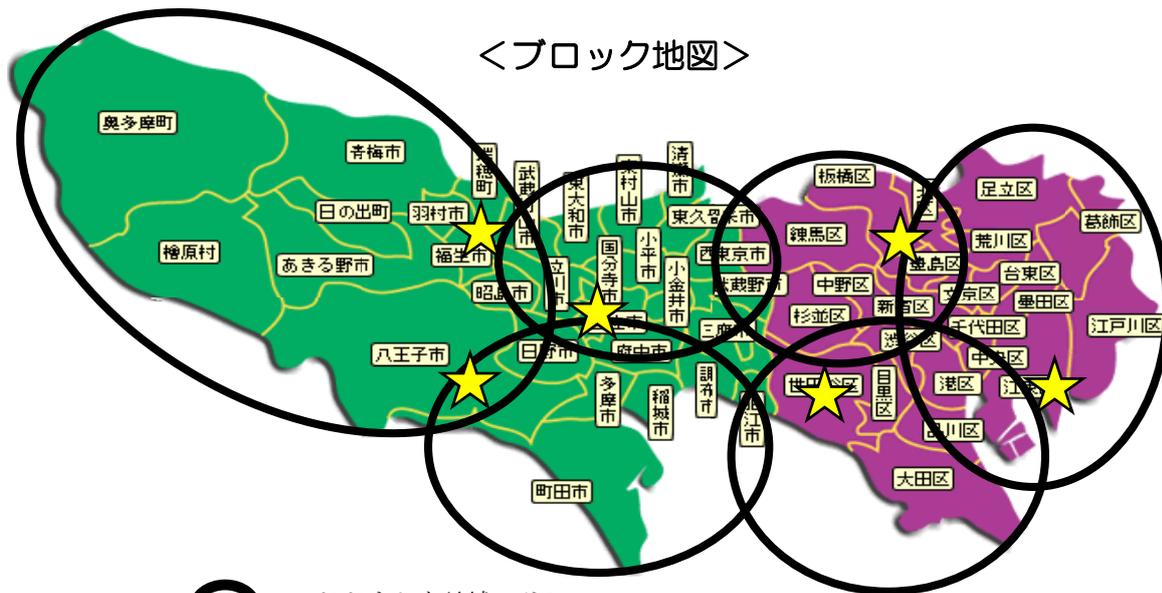
地域の就労支援ネットワークについて

○地域の就労支援ネットワークの構築

都内全域を6ブロック(城北、城東、城南、多摩北部、多摩南部、多摩西部)に分け、就労支援機関のネットワークを構築、強化している。

障害者就業・生活支援センターは、ブロック毎に1か所設置し、区市町村障害者就労支援センターは、区市町村毎に設置する。

障害者就業・生活支援センター、ハローワーク、区市町村障害者就労支援センター、特別支援学校、地元の商工機関などが連携し、障害者一人ひとりの就労を支援していく。



おおまかな地域エリア

障害者就業・生活支援センター

●障害者就業・生活支援センター

「障害者雇用の促進等に関する法律」に基づき、雇用、保健福祉、教育等の関係機関の連携拠点として連絡調整等を積極的に行いながら、就業及びこれに伴う日常生活、社会生活上の相談・支援を一体的に行っている。

●区市町村障害者就労支援センター

障害者の就職を支援するとともに、障害者が安心して働き続けられるよう、身近な地域において就労面と生活面の支援を一体的に提供している。

○平成25年度 障害者就業・生活支援センター実績

(単位:人)

	登録者数	就職者数
	総数	総数
板橋(ワーキング・トライ)	320	31
世田谷(アイキャリア)	367	41
国立(オープナー)	195	39
千代田(WEL'S Tokyo)	331	30
八王子(TALANT)	198	26
福生(けるん)	90	30
合計	1,501	197

